

第19回維新の里  
萩城下町マラソンに関する調査報告書

2019年4月

至誠館大学

地域スポーツ研究所

# 第 19 回維新の里 萩城下町マラソンに関する調査報告書

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

本調査は、第 19 回維新の里 萩城下町マラソンの参加ランナーを対象として、ランニング活動、マラソン参加、イベント満足度・評価、個人属性などについて調査することにより、今後の大会運営の改善を図るとともに、スポーツ参加者の行動様式を明らかにすることを目的としている。

### 2. 調査内容

#### (1) 個人属性

性別、年代、居住地（都道府県別）、居住地（県内市・郡別）、職業

#### (2) ランニング活動

参加経験、参加回数、エントリー種目

#### (3) マラソン参加

参加理由、情報入手経路、第 20 回萩城下町マラソンの参加予定、宿泊の有無

#### (4) イベント満足度・評価

大会に関する満足度

#### (5) 自由記述意見

### 3. 調査対象

第 19 回維新の里 萩城下町マラソンの参加ランナー

### 4. 調査期間

平成 30 年 12 月 16 日（日）

### 5. 抽出方法

各種目のレース終了後に、調査員（至誠館大学学生 10 名）が参加ランナーへ直接回答を依頼し回収した。

### 6. 回収結果

回収数：427 票

有効回答数：339 票（有効回答率 79.4%）

## 7. 本調査の限界

調査員が完走後のランナーに直接回答を依頼する方法では、回収部数に限界がみられる。今回のように10名の調査員がフル稼働した場合、回収部数は約500部が見込まれる。今後、より正確な調査を行うために回収部数を増やすことを考えれば調査方法の再検討も必要である。また、当日は天候不順であり、回収部数に影響を与えた。

## 8. 調査組織

### 1) 組織

至誠館大学 地域スポーツ研究所（所長：福田一儀）

### 2) プロジェクト名

第19回維新の里 萩城下町マラソンランナー調査プロジェクト

### 3) プロジェクトメンバー

岡崎祐介(長)、井川貴裕、恵良珠生、岡本秀馬、松田麻梨乃、東大智、山本龍太郎

### 4) 連絡先

〒758-8585 萩市椿東浦田 5000 番地

至誠館大学ライフデザイン学部

担当：岡崎祐介

Phone：0838-24-4000(大学代表)

FAX：0838-24-4090

E-mail：y.okazaki@shiseikan.ac.jp

## 9. 調査協力

萩城下町マラソン大会実行委員会

## 第19回維新の里 萩城下町マラソンの概要

萩城下町マラソンは、2018年に第19回大会を迎えた。完走者は2,695名中2,605名であり、完走率は96.7%であった。なお、今大会は萩市の明治維新150周年記念事業の一環として、シドニーオリンピック女子マラソン金メダリストの高橋尚子氏をゲストランナーに迎えた。

第19回大会														
日 時	平成30年12月16日(日) 10:00 ハーフマラソン スタート 10:00 ファミリーの部 スタート 10:30 5kmの部 スタート 10:30 2kmの部 スタート 12:30 競技終了													
天 気	10時(スタート) 晴れ、9.6℃ 13時(フィニッシュ) くもり、9.7℃													
出走率 スタート数 /エントリー数	<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">1</td> <td style="border: none;">ハーフマラソン</td> <td style="border: none;">2,526名(2,053名)</td> <td rowspan="4" style="border: none; vertical-align: middle;">} 計3,311名 (2,695名) 出走率81.4%</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">2</td> <td style="border: none;">5kmの部</td> <td style="border: none;">454名(341名)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">3</td> <td style="border: none;">2kmの部</td> <td style="border: none;">204名(187名)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">4</td> <td style="border: none;">ファミリー2kmの部</td> <td style="border: none;">127名(114名)</td> </tr> </table> <p>※( )内はスタート数。</p>	1	ハーフマラソン	2,526名(2,053名)	} 計3,311名 (2,695名) 出走率81.4%	2	5kmの部	454名(341名)	3	2kmの部	204名(187名)	4	ファミリー2kmの部	127名(114名)
1	ハーフマラソン	2,526名(2,053名)	} 計3,311名 (2,695名) 出走率81.4%											
2	5kmの部	454名(341名)												
3	2kmの部	204名(187名)												
4	ファミリー2kmの部	127名(114名)												
完走率 フィニッシュ数/ スタート数	<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">1</td> <td style="border: none;">ハーフマラソン</td> <td style="border: none;">2,053名(1,963名)</td> <td rowspan="4" style="border: none; vertical-align: middle;">} 計2,695名 (2,605名) 完走率96.7%</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">2</td> <td style="border: none;">5kmの部</td> <td style="border: none;">341名(341名)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">3</td> <td style="border: none;">2kmの部</td> <td style="border: none;">187名(187名)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">4</td> <td style="border: none;">ファミリー2kmの部</td> <td style="border: none;">114名(114名)</td> </tr> </table> <p>※( )内は完走者数。</p>	1	ハーフマラソン	2,053名(1,963名)	} 計2,695名 (2,605名) 完走率96.7%	2	5kmの部	341名(341名)	3	2kmの部	187名(187名)	4	ファミリー2kmの部	114名(114名)
1	ハーフマラソン	2,053名(1,963名)	} 計2,695名 (2,605名) 完走率96.7%											
2	5kmの部	341名(341名)												
3	2kmの部	187名(187名)												
4	ファミリー2kmの部	114名(114名)												
競技コース	<p>1 ハーフマラソン 萩ウェルネスパーク～椿大橋～中津江橋～菊が浜～萩城下町～萩城跡(指月公園)～玉江駅～橋本橋～萩ウェルネスパーク</p> <p>2 5kmの部 萩ウェルネスパーク～県道262号線萩駅方面～(折り返し)～萩ウェルネスパーク</p> <p>3 2kmの部、ファミリー2kmの部 萩ウェルネスパーク内特設コース</p>													
スタッフ数	約1,000名(ボランティア含む)													

## 調査結果の要約

1. サンプルの性別は、男性が 78.8%(267 名)、女性が 21.2%(72 名)を占めていた。年齢構成は、40 歳代が 34.8%(118 名)を占めており、50 歳代が 23.9%(81 名)、30 歳代が 18.0%(61 名)と合わせて 76.7%(260 名)であった。居住地(都道府県別)は、山口県内が 65.2%(221 名)を占めていた。県内の市町村別では、萩市(47 名)、山口市(43 名)で約 4 割(90 名)を占めており、次いで防府市、宇部市が多く見られた。職業別では、会社員が 56.6%(192 名)で約半数を占めており、次いで公務員が 21.5%(73 名)であった。
2. エントリー種目はハーフマラソンが 74.6%(253 名)を占めていた。初めて萩城下町マラソンに参加したランナーは 45.7%(155 名)おり、過去に参加したことがあると回答した 184 名のうち、2 回目の大会参加が 23.4%で最も多くを占めていた。19 回大会すべてに参加したと回答したランナーは 5 名であった。
3. イベント評価・満足度では、大会全体の評価としてランナーの 9 割以上が満足したと回答している。昨年度と比較すると、今年度はいずれの項目でも概ね高い値を示しているが、参加賞や参加費については満足度が低下している。これは、参加賞が毎年 T シャツであることや、昨年よりも参加費が 500 円高く設定されていることが要因であると考えられる。
4. 萩城下町マラソンへの参加理由は、「日程が合ったから」、「気持ちよく走ることができそうだから」において高い値を示した。一方で「マラソンの前後に萩周辺の観光ができそうだから」「友人・家族に誘われたから」「周囲で話題になっているから」という理由は、昨年度同様低い値を示したことから、これらが改善すべき課題と考えることができ、さらなる調査が必要である。
5. 萩城下町マラソンの情報源は、ホームページが 44.2%(150 名)と最も多く、回答したランナーの約 4 割強はホームページを見て大会情報を入手していた。
6. 来年の萩城下町マラソンへ参加したいかという問いに対して、ランナーの 58.1%(197 名)が「大いにあてはまる」と回答している。回答したランナーの多くは、来年も出場したいと考えていると言える。
7. 回答者の大会参加に伴う宿泊の有無では、「宿泊しなかった(しない予定)」と回答した者が約 8 割を占めた。
8. 自由記述意見の回答では、コース、誘導案内看板、駐車場に関する改善の要望が多くあった。また、スタートまでの参加者の待機場所の確保についても意見がみられた。
9. エイドステーションの充実や完走後の豚汁の提供などをはじめ、スタッフやボランティアへの感謝の声が多くあった。
10. 今大会は明治維新 150 周年記念大会として、シドニーオリンピック女子マラソン金メダリストの高橋尚子氏がゲストランナーとして参加者と一緒にコースを走った。高橋氏と一緒に走れることに対する喜びや感動の声が多数あった。

## 1.個人属性

### 1-1) 性別

図 1-1 は、回答者の男女比を示している。男性は 78.8%、女性は 21.2%であった。

性 別		
	人数	%
男性	267	78.8
女性	72	21.2
合計	339	100.0

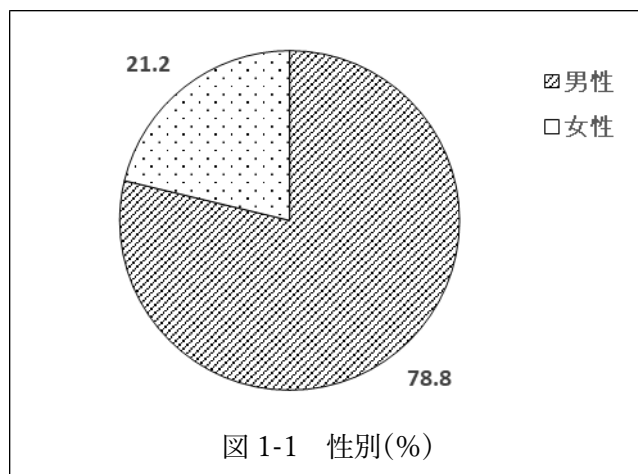


図 1-1 性別(%)

### 1-2) 年代

図 1-2 は、回答者の年代別の値を示している。40 歳代の回答者が 34.8%で最も多く、次いで 50 歳代が 23.9%、30 歳代が 18.0%であった。

年 代		
	人数	%
10歳代	18	5.3
20歳代	35	10.3
30歳代	61	18.0
40歳代	118	34.8
50歳代	81	23.9
60歳代	22	6.5
70歳代	4	1.2
合計	339	100.0

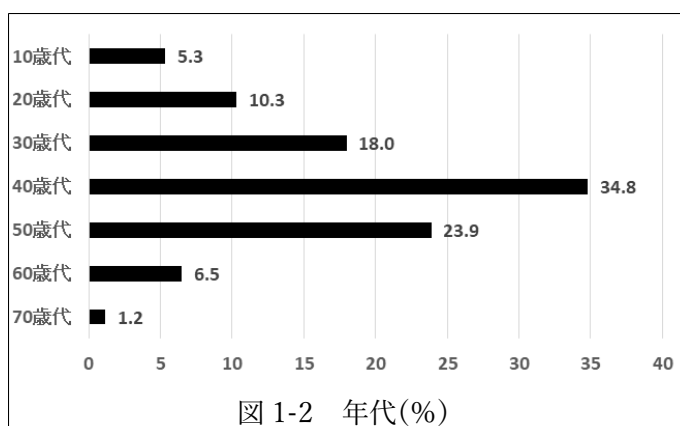


図 1-2 年代(%)

### 1-3) 居住地(都道府県別)

図 1-3 は、回答者の居住地（都道府県別）を示している。山口県が 65.2%と最も多く、次いで福岡県 13.0%、広島県の 9.7%であった。

居住地(都道府県)

	人数	%
山口	221	65.2
福岡	44	13.0
広島	33	9.7
島根	15	4.4
東京	6	1.8
愛知	3	0.9
熊本	3	0.9
神奈川	2	0.6
大阪	2	0.6
その他	10	2.9
合計	339	100.0

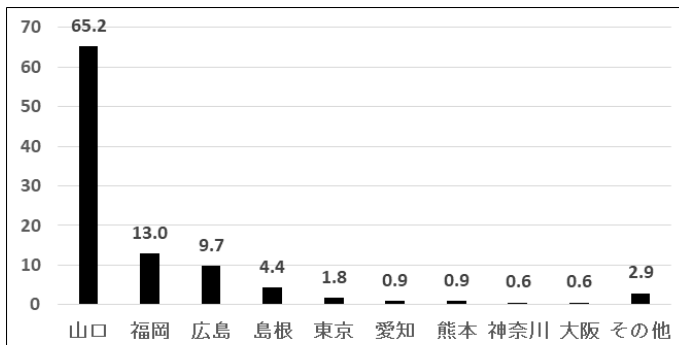


図 1-3 居住地（都道府県別） (%)

### 1-4) 居住地（県内市・郡別）

図 1-4 は、回答者の居住地（県内市・郡別）を示している。萩市が 21.3%で最も多く、次いで、山口市が 19.5%、防府市が 10.9%であった。

居住地(県内市・郡別)

	人数	%
萩	47	21.3
山口	43	19.5
防府	24	10.9
宇部	22	10.0
下関	19	8.6
周南	15	6.8
長門	12	5.4
岩国	10	4.5
下松	8	3.6
山陽小野田	6	2.7
美祢	4	1.8
阿武	3	1.4
光	3	1.4
柳井	2	0.9
熊毛	1	0.4
無回答	2	0.9
合計	221	100.0

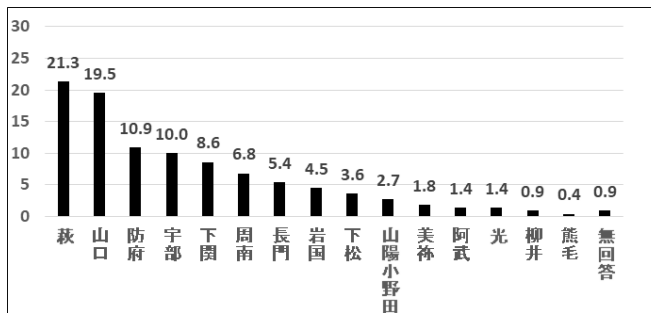
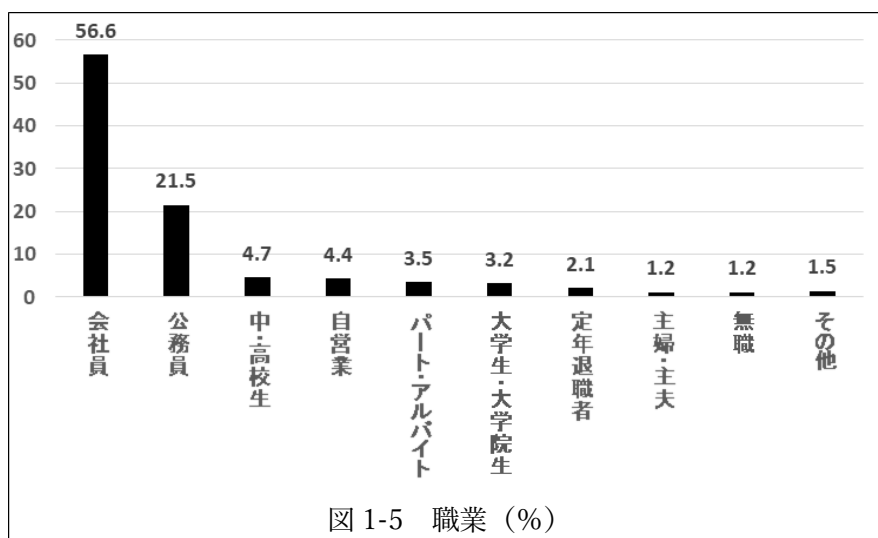


図 1-4 居住地（県内市・郡別） (%)

1-5) 職業

図 1-5 は、回答者の職業を示している。会社員が 56.6%と最も多く、次いで公務員が 21.5%であった。

職 業		
	人数	%
会社員	192	56.6
公務員	73	21.5
中・高校生	16	4.7
自営業	15	4.4
パート・アルバイト	12	3.5
大学生・大学院生	11	3.2
定年退職者	7	2.1
その他	5	1.5
主婦・主夫	4	1.2
無職	4	1.2
合計	339	100.0





## 2.ランニング活動

### 2-1) エントリー種目

図 2-1 は、回答者のエントリー種目別の割合である。ハーフマラソンへのエントリーが 74.6%で最も多く、次いで 5km の部が 18.9%、ファミリー2km の部が 6.5%であった。

エントリー種目

	人数	%
ハーフマラソン	253	74.6
5kmの部	64	18.9
ファミリー2kmの部	22	6.5
合計	339	100.0

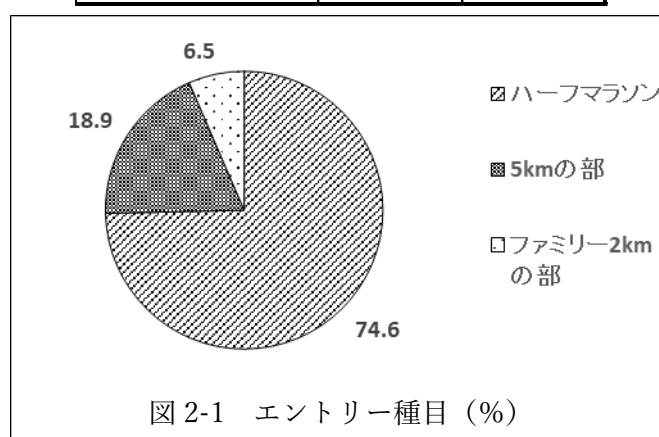


図 2-1 エントリー種目 (%)

### 2-2) 参加経験

図 2-2 は、回答者の萩城下町マラソンへの参加経験を示している。初めて参加したという者は 45.7%、過去にも参加経験がある者は 54.3%であった。

参加経験

	人数	%
初めて	155	45.7
過去に経験あり	184	54.3
合計	339	100.0

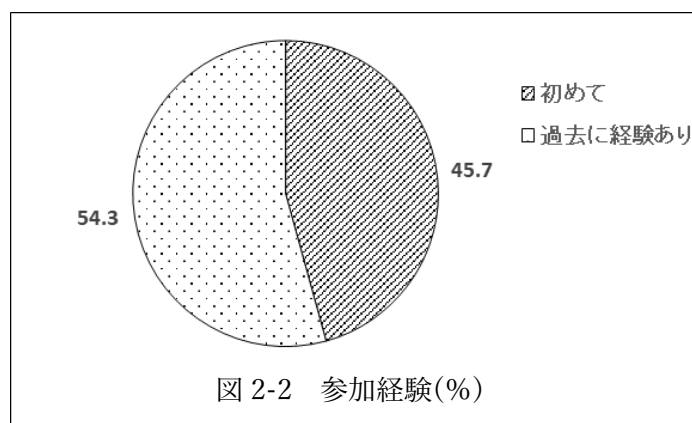


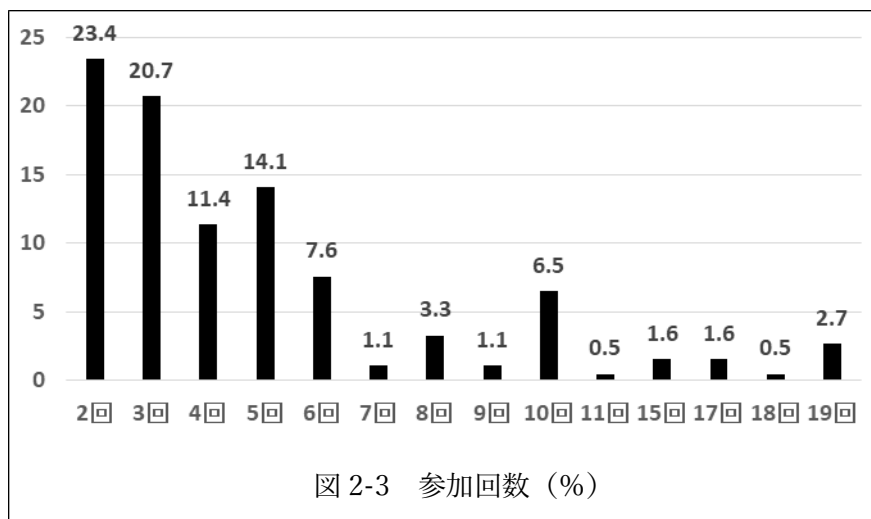
図 2-2 参加経験 (%)

### 2-3) 参加回数

図 2-3 は、2-2)参加経験で過去に萩城下町マラソンに参加経験があると回答した者の大会参加回数を示している。2 回と回答した者が 23.4%で最も多く、次いで3 回が 20.7%、5 回が 14.1%であった。19 回出場している回答者は 2.7%(5 名)であった。

参加回数

	人数	%
2回	43	23.4
3回	38	20.7
4回	21	11.4
5回	26	14.1
6回	14	7.6
7回	2	1.1
8回	6	3.3
9回	2	1.1
10回	12	6.5
11回	1	0.5
15回	3	1.6
17回	3	1.6
18回	1	0.5
19回	5	2.7
無回答	7	3.8
合計	184	100.0



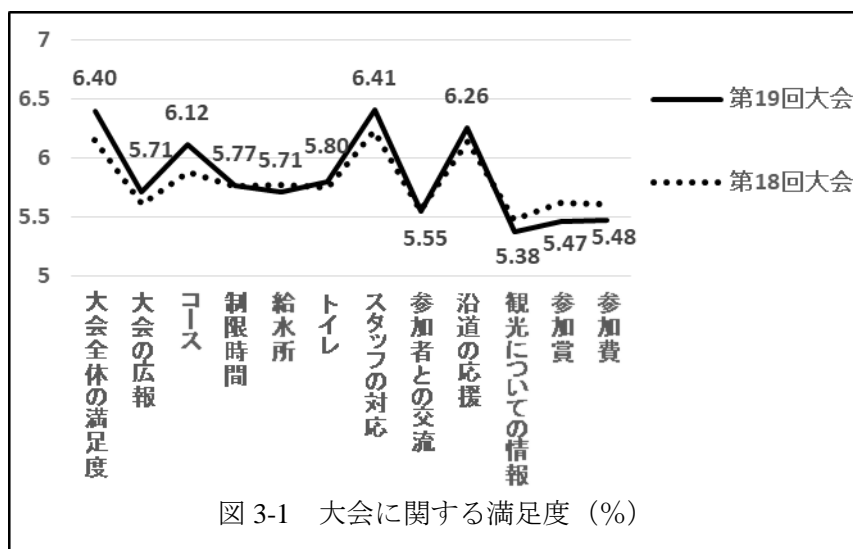
### 3. イベント満足度・評価

#### 3-1) 大会に関する満足度

図 3-1 は、回答者の大会に関する満足度についてまとめたものである。回答者の大会に関する満足度については、いずれの項目においても高い値を示した。その中でも「スタッフの対応」が 6.41pt で最も高い値を示した。次いで「沿道の応援」が 6.26pt、「コース」が 6.12pt であった。一方、「観光についての情報」は 5.38pt で最も低い値を示し、「参加賞」や「参加費」、「参加者との交流」も比較的低い値を示した。

満足度の平均値

	第19回大会	第18回大会
大会全体の満足度	6.40	6.15
大会の広報	5.71	5.61
コース	6.12	5.89
制限時間	5.77	5.77
給水所	5.71	5.77
トイレ	5.80	5.76
スタッフの対応	6.41	6.24
参加者との交流	5.55	5.56
沿道の応援	6.26	6.15
観光についての情報	5.38	5.48
参加賞	5.47	5.62
参加費	5.48	5.61



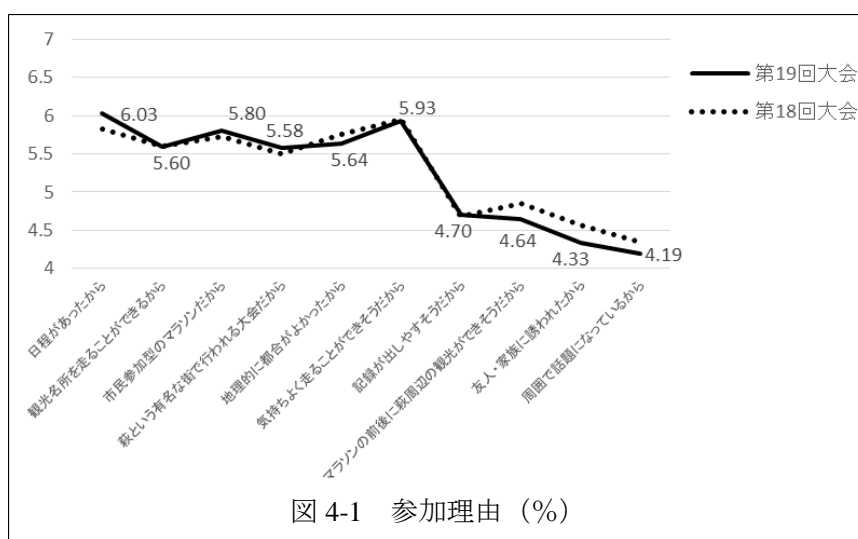
## 4. マラソン参加

### 4-1) 参加理由

図 4-2 は、回答者の大会への参加理由についてまとめたものである。「日程があったから」が 6.03pt で最も高い値を示した。次いで、「気持ちよく走ることができそうだから」が 5.93pt であった。一方、「周囲で話題になっているから」は 4.19pt で最も低い値を示し、「友人・家族に誘われたから」も 4.33pt と比較的低い値を示した。また、「マラソンの前後に萩周辺の観光ができそうだから」と合わせて、昨年度と比べて値が大きく減少した。

参加理由の平均値

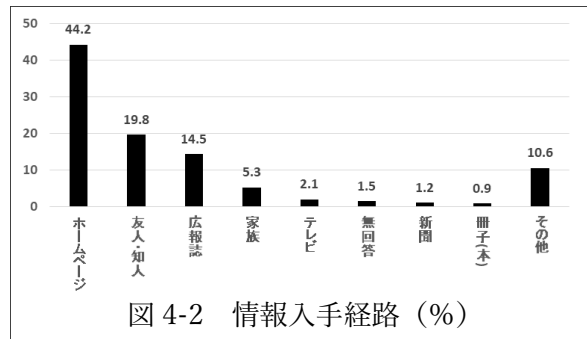
	第19回大会	第18回大会
日程があったから	6.03	5.82
観光名所を走ることができるから	5.60	5.60
市民参加型のマラソンだから	5.80	5.74
萩という有名な街で行われる大会だから	5.58	5.50
地理的に都合がよかったから	5.64	5.76
気持ちよく走ることができそうだから	5.93	5.95
記録が出しやすそうだから	4.70	4.68
マラソンの前後に萩周辺の観光ができそうだから	4.64	4.85
友人・家族に誘われたから	4.33	4.56
周囲で話題になっているから	4.19	4.34



#### 4-2) 情報入手経路

図 4-2 は、回答者の大会情報の入手経路を示している。情報入手経路について、「ホームページ」が 44.2% で最も多く、次いで「友人・知人」が 19.8%、「広報誌」が 14.5% であった。

	人数	%
ホームページ	150	44.2
友人・知人	67	19.8
広報誌(ポスター・市民新聞等)	49	14.5
家族	18	5.3
テレビ	7	2.1
無回答	5	1.5
新聞	4	1.2
冊子(本)	3	0.9
その他	36	10.6
合計	339	100.0

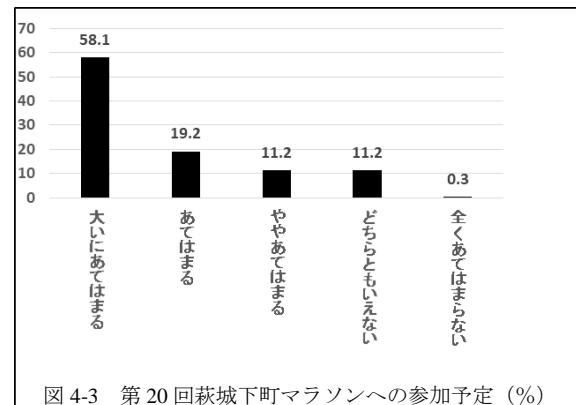


#### 4-3) 第 20 回萩城下町マラソンへの参加予定

図 4-3 は、回答者の第 20 回萩城下町マラソンへの参加予定を示している。「来年も本大会に参加したいですか?」の問いに対して、「大いにあてはまる」が 58.1%、次いで、「あてはまる」が 19.2%、「ややあてはまる」と「どちらともいえない」が 11.2% であった。

第20回萩城下町マラソンへの参加予定

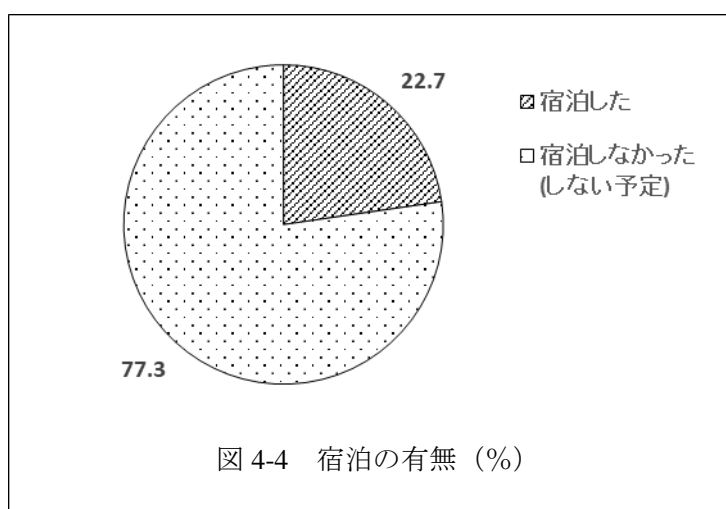
	人数	%
大いにあてはまる	197	58.1
あてはまる	65	19.2
ややあてはまる	38	11.2
どちらともいえない	38	11.2
全くあてはまらない	1	0.3
合計	339	100.0



#### 4-4) 宿泊の有無

図 4-4 は、回答者の大会参加に伴う宿泊の有無を示している。「宿泊した」が 22.7%、「宿泊しなかった（しない予定）」が 77.3%であった。

宿泊の有無		
	人数	%
宿泊した	77	22.7
宿泊しなかった(しない予定)	262	77.3
合計	339	100.0



## 5. 自由記述意見

回答者の 36.3%にあたる 123 人から自由記述意見をいただいた。その中で、特徴的な意見を以下のカテゴリーに分け列記する。(※原文ママ)

### (1) 定員・エントリー

- ・ファミリーは続けてください。(37 歳、男性) (48 歳、男性)
- ・来年は 20 回連続出場がかかっているの、絶対出場します。(61 歳、男性)
- ・年々参加者が減っていてさびしい。(40 歳、男性)

### (2) ランナー受付

- ・当日の受付がないのはスムーズでいいが、出欠席の点呼は取ったほうがいいと思います。  
(40 歳、男性)
- ・荷物置き場、控室の狭さが残念です。シャトルバス開放もありかと。(39 歳、女性)

### (3) 参加賞

- ・完走 T シャツがもう少し良いものがよい。(56 歳、女性)
- ・参加賞を T シャツ以外にしてほしい。タオルなど。(53 歳、男性)

### (4) 給水・給食

- ・5 kmにも給水ほしい (42 歳、男性)
- ・終わった後のお汁はありがたいです。またエントリーします。(50 歳、男性)
- ・エイドを萩らしくしてほしい。(51 歳、男性)
- ・寒かったけど、豚汁おいしかった。応援が力になった。(21 歳、女性) (51 歳、男性)
- ・参加者だけでなく見学者にも豚汁を。待つ間寒い。(28 歳、男性)
- ・エイドステーションがフルマラソン並みに充実していて良かった。  
(26 歳、男性) (46 歳、女性)

### (5) トイレ

- ・コース途中の選手用トイレが分かりにくかった。(45 歳、男性)
- ・トイレ、休憩室の充実。(51 歳、男性)

### (6) コース

- ・定年をむかえ、高齢化社会に向けて 70 才以上 9 部門 (5 km) を設けてほしいです。ぜひよろしく。友達はこの大会はないので参加しなかったそうです。あればぜひ参加したいとっていました。(60 歳、男性)
- ・レース中ランナーと車が接触に。安全体制に問題あり。(59 歳、男性)

- ・ 田町商店街の応援は快感。また来ようと思う。(41 歳、男性)
- ・ あと〇〇の目じるしが見えにくい。今回あと 5 km が 2 か所？(44 歳、男性)
- ・ 沿道にもっとミュージック（元気の出る）があればナイス。(62 歳、男性)

#### (7) 誘導案内看板

- ・ 会場の案内（パンフレット）がわかりづらい。(61 歳、男性)
- ・ 実際に来てみると案内はよくされているが、パンフレット等事前案内が物足りない。  
(51 歳、男性)
- ・ 冊子にハーフのスタート場所を分かりやすく図してほしい。(50 歳、男性)

#### (8) メダル・完走証

- ・ ネットとグロスのタイムを教えてください。(61 歳、男性)
- ・ 年代別 6 位まで入賞してほしい。(52 歳、男性)
- ・ 入賞者への賛辞がさびしい。(59 歳、男性)

#### (9) 駐車場

- ・ 初めて参加したので、一番近い駐車場などわかりにくかった。暗い時間に到着したので案内板が見えづらかった。(40 歳、男性)
- ・ 駐車場が大変でした。(46 歳、男性)
- ・ 会場駐車場の手前側がいっぱいになったとき、その案内がなく、入れるのか先に行くのか分からなかった。【6 時 30 分頃】(53 歳、男性)

#### (10) 大会運営全般

- ・ 来年度もゲストの方、期待しています。(38 歳、女性)
- ・ ゲストラナーが良かった。(45 歳、女性) (48 歳、女性)
- ・ 来年も高橋尚子さんに来てもらいたいです。(43 歳、女性) ほかに多数。
- ・ また来ます。スタッフのみんなありがとう (16 歳、女性) (46 歳、男性) ほかに多数。
- ・ 走る直前に貴重品を預けて、駐車場からスタート地点まで流れるようにいけることができるのはこの大会の素晴らしいところです。(55 歳、男性)
- ・ ほかの大会と比べ、スタッフはもっと「できる」と思います。(45 歳、男性)
- ・ すべてがとてもよかったですと思います。(51 歳、男性)
- ・ 町全体で取り組んでいる感じがしてとてもよかったです。(50 歳、男性)
- ・ もっと大きくなってほしい。国際レベルに。(35 歳、男性)
- ・ yab の番組を東京でもみたいです。Youtube にアップして！(43 歳、男性)



## (12) その他

- ・楽しく走れてよかったです。(43歳、男性) (35歳、女性) ほか多数。
- ・お父さんと楽しく走れたので良かった (17歳、女性)
- ・来年も子どもと参加したいと思います。(28歳、女性)
- ・めっちゃ楽しかった。(14歳、男性)、(24歳、男性) (20歳、女性)
- ・日本海の空気の良いところでのスポーツ良し。(64歳、男性)
- ・最高で一す！ (51歳、男性)
- ・手話の人の位置が低すぎる。見えない。(25歳、男性)
- ・応援がとても多くうれしかった。(62歳、男性) (41歳、女性) ほか多数。
- ・今年は雨できつかった。(59歳、男性)
- ・平成最後の年に参加できてよかった。(46歳、男性)